

事業概要【閉校した小学校を活用した新しい地方創生拠点整備事業】

申請者	宮城県丸森町				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	332,410千円 (332,410千円)
経費の種類	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野 ローカルイノベーション
目的・効果	<p>・閉校した旧耕野小学校を改修し、各教室をサテライト拠点として活用していくことで、地域ににぎわいをつくるとともに、農家の高齢化により生産量が減少している干し柿などの農産物の加工施設や、ソーラーシェアリングにより電気式大型乾燥機を導入し、新しい農業を展開する。また、教室の一部をeSportsの拠点として整備し、小中学生向けのプログラミング学習入り口の体験施設として活用し、デジタル人材の育成を行うとともに、地区の高齢者も楽しめるコンテンツを設け、世代間交流の場とする。</p>					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 当該施設を町が整備し、住民自治組織が運営管理を行うことで、地域外企業の進出を目指すとともに、地元農家を中心とした民間企業による事業を実施していく。施設内にはサテライトオフィスを整備し、地区内外の企業や新規事業者が施設を活用してビジネス創出を行う。 利活用の事業としては、eSports & cafeによる世代間交流を進める。また、干し柿やたけのこの集中加工施設を整備し、農業体験や交流拠点として地域外との連携を図るとともに、高齢者から子どもの世代間交流を図る。また、太陽光発電装置を設置できるソーラーシェアリングを導入し、加工施設の電力を施設内で自給し、低コストで乾燥加工による干し柿などの持続可能な農産物を生産を行う。</p> <p>【拠点整備事業経費】 ○旧耕野小学校施設整備 ・建築工事費150,540千円（うち、交付対象事業経費150,540千円） ・電気設備工事132,882千円（うち、交付対象事業経費101,552千円） ・機械設備工事48,988千円（うち、交付対象事業経費48,988千円） ・合計 332,410千円（うち、交付対象事業経費 301,080千円）</p>					
地域の多様な 主体の参画	<p>指定管理者にイベントを開催してもらうことで利用者の増加等につながるとともに、四半期毎に事業報告会を開催して改善点を見出し、事業に反映していく。 住民自治組織に住民や施設利用者の意見等を吸い上げて情報提供してもらい、事業の改善を行う。</p>				<p>KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①農産加工品産出額（+41,316千円） ②施設利用者数（+7,530人） ③施設利用企業数（+5社） ④施設雇用者数（+53人）</p>